市下水道排水設備指定工事店の指定要件を緩和

下水道条例の一部改正を可決

12/6 満場一致

今回の改正は、国の標準下水道条例の改正において、排水設備指定工事店の工事責任技術者を営業所ごとの「専属」から「選任」に見直す要件緩和がされたことに伴う所要の整備を行うものです。

なお、施行日は7年4月1日です。

Q&A 本会議 質問と答弁

排水設備トラブルの際 市民に不利益はないのか

質問 本条例の改正に伴い市民に不利益が生じることはないのか。

答弁 一人の排水設備工事責任技術者が複数営業所で兼務できることになり、設備トラブルの際に幅広い選択肢の中から事業者を選択できるため、市民に不利益が生じることはないと考える。

要望等 不安を感じる市民への丁寧な対応や、ホームページ等での改正内容の周知を要望する。

枚方宿鍵屋資料館・総合福祉センター 指定管理者の指定 2議案を可決

12/6 満場一致

2施設の指定管理者及び指定期間は次のとおりです。

■枚方宿鍵屋資料館…特定非営利活動法人枚方文化観光協会（7年度から5年間）

■総合福祉センター…株式会社ビケンテクノ（7年度から5年間）

◆意見の概要

意見 文化財に指定される枚方宿鍵屋資料館は、単なる人集めの施設ではない。安定的な管理運営に向け、これまで現事業者が積み上げてきた知識やスキルをさらに高めることができるよう次期選定時は非公募で行うべき。

12/6 専決事項の報告 2件を聴取

報告内容は、市立保育所給食費請求事件における訴えの提起、及び市立中学校で賃貸借契約中のパソコン2台を紛失したことに伴う和解及び損害賠償額の決定です。

◆意見の概要

意見 債権回収時に困窮が判明した場合は、徴収緩和や生活困窮者自立支援制度等との連携など市民の生活再建を行う立場での対応を求める。

12/6 満場一致

報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正を可決

社会貢献活動の促進へ

一般職常勤職員の報酬支給を見直し

今回の改正は、社会貢献活動を促進する観点から、本市の一般職常勤職員が特別職非常勤の職を兼ねる場合の報酬支給を可能とするものです。

なお、施行日は7年4月1日です。

Q&A 本会議 質問と答弁

市職員の地域活動参加へ 促進する環境整備を

質問 市職員の地域活動への参加促進が重要と考え、一般職常勤職員が特別職を兼ねた際の報酬支給の見直しについて質問してきた。今回、条例を改正するが、これまでどのような特別職非常勤の職を兼ねてきたのか。

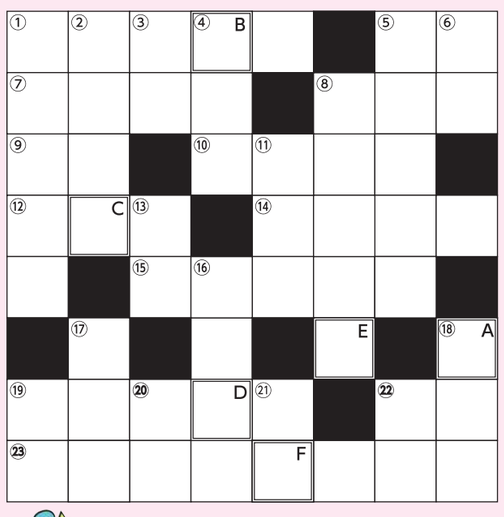
答弁 スポーツ推進委員、青少年育成指導員などがある。

要望等 職員が地域活動に参加しやすい環境整備を要望する。

やってみよう 解いてみよう ぎかい探Q（たんきゅう） 19

クオカードが当たる!? クイズコーナー

ぎかい探Q18の答えは2面にあるよ。



A	B	C	D	E	F

下記の「タテ・ヨコのカギ」を参考にマスを埋め、A～Fを並べて出てくる言葉は何でしょうか？

※1マスにつきカナ1文字が入ります。小さい「ッ」などは大きい「ツ」などと同じ文字として扱います。

応募方法 市議会ホームページに掲載の応募フォーム（右下コード）または、はがき、電子メール、ファクスに、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、クイズの答え、議会報の感想を書いて市議会事務局（〒573−8666住所不要）へ。

2月25日必着。1人1通。抽せんで10人にクオカード（500円分）をプレゼント！当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

＼応募はこちら／

㊐市議会事務局
☎072(841)1528／FAX 072(841)0240
✉gikai@city.hirakata.osaka.jp

タテのカギ

①枚方市議会では、総務、教育子育て、市民福祉、建設環境の4つの「○○○○○委員会」があります。
②繭（まゆ）を取ることを目的に、蚕を飼うこと。
③平安時代、菅原道真を重用した「○○天皇」。
④社会習慣として決まっている、人と接する時の正しい態度のこと。
⑤補正予算案や条例改正案等の議案に対し、議員が賛成または反対の意思を表すこと。
⑥地方自治体の一般会計予算は、大きな区分から「款、○○、目、節」の科目設定がなされています。
⑧敬意を表すこと。「○○○○○訪問」
⑪他の動力によらず、自らの動力で走ること。
⑬枚方市、交野市、守口市、門真市、寝屋川市、大東市、四條畷市で構成する地域を「○○河内」という。
⑯全身を映す大型の鏡のこと。
⑰航空機による輸送のこと。
⑱激しくののしること。ひどい悪口を言うこと。
⑲間の抜けた失敗のこと。「○○を踏む」
⑳中世の日本における自治的な組織の総称。
㉑枚方市議会がフォロワー1,000人を目指しているSNSは「○○スタグラム」。
㉒愛媛県で多く栽培されている「○○柑」は、温州みかんより大きいサイズです。

1面～3面のぼくがいるところにヒントがあるよ。

ヨコのカギ

①12月定例月議会の議員提出議案は、「期末手当の支給率を改定するための○○○○○の一部改正」で賛成多数で可決されました。
⑤枚方市キャラクターは「○○ぼしくん」。
⑦聖徳太子が小野妹子を派遣した際の書簡の内容に激怒したと言われている隋の皇帝。
⑧積乱雲から降ってくる氷の塊のこと。「雹」と書く。
⑨疑わしいこと。「○○ん臭い」
⑩市政全般にわたる重要事項を決める本会議を行う場所のこと。
⑫市議会議員の「○○○」は、地方自治法で4年と定められています。
⑭地方自治法210条では、一会計年度の収入と支出は全て歳入歳出予算に編入しなければならないとされており、「○○○○予算主義」といいます。
⑮会議において、多い者の意見によって意思を決定すること。議会の採決の原則です。
⑲同じ元素で構成されているが、原子の配列や性質が違う単体のこと。
㉒紙コップなどを使って音を伝達させる遊び。「○○でんわ」
㉓現住所に関する情報を公的に証明する書類のことを「○○○○○○○○」という。

�方市役所の本館4階にあるよ！

災害時に備え 行動訓練等を実施

・議場内からの避難の実践
・議会内に連絡会議を設置

議会は、12月20日の本会議終了後、議場で災害時対応行動訓練を実施しました。これは、「枚方市議会業務継続計画（BCP）」に基づくもので、本会議中に地震が発生したという想定の下、傍聴者にも訓練に協力してもらいながら議場や傍聴席に配備した折り畳み式防災ヘルメットを着用した上で、安全姿勢の確保や議場外への避難、誘導等を確認しました（写真上）。

また、1月17日には災害対策連絡会議訓練を実施しました。これは、「枚方市議会における災害発生時対応要領」に基づくもので、地震と水害の複合災害が発生したという想定の下、電話やメール等を活用し議員の安否確認を行うとともに、議会内に災害対策連絡会議を設置しました。なお、同会議では、12月20日の訓練を振り返り、災害時における行動や今後の訓練に生かしていくための意見交換等も行いました。

編集後記

梅の花が咲く季節、いかがお過ごしでしょうか。

今号では、12月定例月議会の内容を中心に掲載しました。クオカードが当たるクイズコーナー「ぎかい探Q（たんきゅう）」は、今号をもって3周年を迎えました。毎号、皆さんから御意見、御感想を直接いただくことで、動画配信やインスタグラム開設など、議会広報としての新たな取組につながるなど活動の幅が広がった3年間でした。引き続きより議会に親しみを持っていただける取組を進めていきます。ぜひクイズに挑戦の上、御応募いただき、御意見、御感想を市議会事務局までお寄せください。

枚方市議会報は、各会派から選出した委員で構成する議会広報委員会で協議、決定した編集基準に基づき編集しています。

議会広報委員会
委員長…丹生 真人
副委員長…田口 敬規
委員…松本 佑介、三和 智之、番匠 映仁、佐田あゆ美、東 実名子

開始から、約2,200件もの御応募をありがとうございます！

ぎかい探Q（たんきゅう） 3 anniversary

令和4年2月に、皆さんに議会報になれ親しんでいただけるきっかけになればとの思いで始めたぎかい探Qも3周年を迎えました。5年には、紙面だけでなく動画配信などを通して議会や議員の活動をより広く発信していくため名称を『議会報編集委員会』から『議会広報委員会』に変更し、より積極的な活動に努めています。今回は、皆さまからいただいた御意見や御感想を基に、取り組んできた活動をまとめました。

動画配信

皆様からの紙面への感想

- 議員の顔写真に親しみを感じる。
- 議員それぞれの自己紹介コーナーなどがあれば楽しそう！もっと議員を身近に思えるといい。

顔写真だけじゃなく、議員自身の声を届けよう!

- 新議員32人を紹介するプロフィール動画
- 所信表明に対する各会派等の意見動画

これまで作成した動画は、こちらから御確認いただけます。

見てね～

- 一人一人のコメントは短いが、人数が多いから長い。
- 文章だけで読むより分かりやすいし議員の生の声が聞けて安心した。

見やすいように短くしよう!

一般質問のポイントを10秒で伝える動画（4日間）

- どの質問のことかわからない。

質問項目を全部載せよう!

動画内に質問項目を全掲載

分かりやすい伝え方

皆様からの紙面への感想

- 小学生でも分かるよう簡単に。親子で読めたらいいな。
- 第341号「議会報ができ上がるまで」は、子どもでも分かりやすかった。

議会は難しい！➡分かる！へ分かりやすい解説コーナーに取り組むぞ！

議会報掲載
①議会ってどんなところ？議員ってどんな仕事？ ▶第350号
②請願ってなに？？ ▶第352号
③議会の傍聴ってどうするの？ ▶第353号

動画も作ってみたらどうかな

＼小・中学校のデジタル副教材にも／ 議会や議員のしくみを紹介する動画

より幅広い世代へのアプローチ

20代、30代からのぎかい探Qの応募が少ないな…どうしたら、議会に関心をもってもらえるかな?

SNS発信を強化しよう！

市議会独自のインスタグラムを開設
＼フォローお願いします！／

市議会の会議のお知らせや、ぎかい探Qの応募状況など、タイムリーな内容を随時配信しているよ。『フォロワー1,000人達成』記念企画などもあるので、ぜひフォローしてね。

ショート動画で議会の開催を周知

これからも、皆様の御意見、御感想を基に、より読みやすい議会報、開かれた市議会を目指して挑戦していきます！

可決した意見書（要旨）

議会は、12月20日の本会議で、3件の意見書を原案のとおり可決しました。

意見書とは…市の公益（市民の日常生活にかかわる公共の利益）に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

再審法（刑事訴訟法の再審規定）の改正を求める意見書

国会及び政府は、冤罪被害者を一刻も早く救済するために、再審法（刑事訴訟法の再審規定）を速やかに改正し、左記の措置を講じるよう強く求めます。

記

1．再審請求手続における証拠開示を制度化すること。
2．再審開始決定に対する検察官の不服申立てを禁止すること。
3．再審請求における手続規定を整備すること。

〈提出先〉衆議院議長、参議院議長、法務大臣

選択的夫婦別姓制度の導入に向けた民法改正を求める意見書

国際連合の女性差別撤廃委員会は、2024年10月29日、国連女性差別撤廃条約の実施状況に関する第9回日本政府報告書に対する総括所見を発表し、夫婦同姓を義務づける民法第750条の改正に全く進展が見られないと厳しく指摘しました。その上で、女性が婚姻後も旧姓を保持できるよう、夫婦の姓の選択に関する法律を改正するよう4回目の勧告をしました。

日本だけが、夫婦同姓を法律で義務づけている国であるにもかかわらず、法制審議会が1996年に選択的夫婦別氏制度の導入を含む民法改正を答申してから28年、いまだに法改正の見通しは立っていません。

一方、国内の最近の世論調査では、約7割が選択的夫婦別姓制度に賛成であり、その割合は、若年層ほど高くなっています。さらに、本年6月には、日本経済団体連合会が、結婚後に夫婦が同じ姓を名乗ることを義務づける日本の制度が、企業経営の視点からも無視できない重大な課題であるとして、政府に選択的夫婦別姓制度の導入を求める提言を発表し、注目を集めています。家族の多様化が進む中、旧姓を通称使用する人や事実婚を選択するカップルも珍しくなく、改姓によってこれまで築き上げたキャリアに分断が生じる例や結婚を諦める例などもあり、女性活躍を阻害する象徴的な制度とも言え、不利益を被る人が一定数いることも事実です。

よって、国会及び政府は、最高裁判決の趣旨等を踏まえ、選択的夫婦別姓制度を導入するため、民法を改正するよう強く求めます。

〈提出先〉衆議院議長、参議院議長、法務大臣、男女共同参画担当大臣

核兵器禁止条約第3回締約国会議へのオブザーバー参加を求める意見書

2017年7月に国連で核兵器禁止条約が採択され、2020年10月には批准国が発効要件である50か国・地域に達し、翌年1月に発効されました。

同条約は、核兵器が破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪しました。また、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇に至るまで、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止すると同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記しています。

2022年6月には、核兵器禁止条約第1回締約国会議が開催され、北大西洋条約機構（NATO）加盟国であるドイツ、ノルウェー、オランダもオブザーバー参加しており、計80以上の国・地域が参加しました。さらには、2023年11月には第2回締約国会議が開催され、オブザーバー参加の35か国を含め、94か国・地域が参加しました。そして、2024年9月25日時点では、94か国・地域が署名し、73か国・地域が批准しています。

こうした中、2024年12月10日、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）が、ノーベル平和賞を受賞しました。被爆者の体験、証言を通して核兵器の使用をタブーとする世界的な規範の成立に貢献したことがたたえられたもので、非核平和都市を宣言する本市の議会として、同会の受賞を心から歓迎するところです。

しかし、世界の紛争地域を見渡すと、大国は核兵器による威嚇を行っており、人類は、かつてないほどの核の脅威にさらされています。核兵器の非人道性を知る世界で唯一の戦争被爆国である日本は、核兵器の使用を許さず、核兵器を全面的に禁止する動きの先頭に立つべきです。核兵器廃絶は、人類の責務です。

よって、政府は、核兵器のない世界を実現するために核保有国と非核保有国との橋渡しをするという方針を示していることからも、2025年3月に開催される核兵器禁止条約第3回締約国会議にオブザーバー参加するよう強く求めます。

〈提出先〉内閣総理大臣、外務大臣

過去に可決した意見書はここから見られるよ。